

みんなと なかよく なりたいな

目標：友達や学校生活を支える人と関わり、友達の存在やよさに気づき、安心して遊びや学習をしていこうとすることができるようにする。

園での学び	育てたい力		
<ul style="list-style-type: none"> ・集団での生活の場で、自分と異なる様々な個性をもった友達と接することとおして、意見が違う時には、保育者と一緒に友達に尋ねて、相手の気持ちを理解しようとしたり仲良く遊ぶ方法を考えたりする ・話を聞くことに関わる様々な体験を積み重ねることをとおして、楽しかったことや、気付いたこと、伝えたい出来事などを相手に伝えようとする力が育っている ・保育者や友達と共に様々な絵本や物語、紙芝居などに親しむことをとおして、物語を聞くことや想像することの楽しさを味わい、登場人物やストーリーに共感したり、簡単な感想をもったりする力が育っている ・生活の中の様々な出来事の中で、その時々のお話が相手に伝わらずに困ったり、うまく伝わったことで遊びがより楽しくなったりするなどの体験をおして、保育者の仲介のもと、自分の思いや考えを相手に伝えたり、相手の思いや考えを聞いたりして、折り合いをつけながらルールや遊び方を工夫していく ・集団生活の中での人との関わりをおして、分からないことや困ったことを、保育者に伝えたり保育者と一緒に友達に尋ねたりして解決しようとする ・友達と一緒に遊んだり活動したりすることをおして、保育者の見守りや声掛けのもと、友達と考えを伝え合い協力して作業をしたり遊んだりすることの楽しさを味わう 	<p>【話す】・先生や友達に、自分の経験や思い、困ったことなどを伝えることができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちや体験など話したいことが相手に伝わるように、声の大きさや速さを考えて話すことができる <p>【聞く】・話を聞いて、相手が伝えたいことや大事なことは何かが分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話を聞いて、相手の考えと自分の考えの違いや同じところに気づくことができる 		
園での経験	時	◎本時のめあて・主な授業の流れ	接続を踏まえた支援【その他の支援】
<ul style="list-style-type: none"> ①友達の前で自分の思いや考えを発表する ②朝の会や帰りの会、健康診断や歯科検診などで自分の名前を言う ③先生や友達の話を最後まで静かに聞くことの大切さを知っている 	1	<p>◎自分のことを話そう、友達のことを知ろう 国 生 学</p> <p>■導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャーの自己紹介を聞いて、自分も話したいという気持ちをもつ (①) <p>■展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生や友達の前で、自分の名前や好きな物などを話す (②) <p>■終末</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感想を発表し、話してよかった、また話したいという気持ちをもつ (③) 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が、「自分のことも言いたい」と主体的に話せるよう、ゲストの先生に自己紹介をしてもらったり、カード作りにつながるよう名刺を見せてもらったりする ・自己紹介で話す内容を児童に考えさせることで、思考したり友達のことに興味をもって聞いたりすることができる ・安心して話せるよう、発表する場（前に出る、自分の席など）を児童が決める ・静かに聞くことだけではなく、「一緒だ」「それ何？」などの児童の反応を取り上げ、話すことや聞くことの楽しさを感じさせる
<ul style="list-style-type: none"> ①朗読や看板作りなどをおして、文字に興味をもったり書いたりする ②経験したことや好きなものを絵に描く ③マーカーペン、色鉛筆、クレパスなどを使って絵や文字をかく ④友達と遊びのやり方やコツを教え合う 	2	<p>◎自己紹介カードを作ろう 生 図</p> <p>■導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介カードに描きたいものを考える (①) <p>■展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介カードに名前や絵をかく (②③) ・友達と見せ合ったり真似したりして、楽しんで作る (④) <p>■終末</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出来上がったカードを交換したいという気持ちをもつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師からカード作りを提案するのではなく、児童からもっと友達と仲よくなるために、「こんなことをしたい」というアイデアがたくさん出るよう、投げかける ・グループ机にすることで、友達と話しながらカード作りを楽しんだり工夫したりすることができるようにする ・色鉛筆、クレパス、ペンなどを用意し、児童が道具を自由に選べるようにする ・カードの形や飾りなど、児童が工夫して作るができるように、ハサミやのりなども使えるような環境にする ・次時で交換することを伝え、作った枚数だけ交換できることを確認しておく

<p>①友達と教え合い、できたことを喜び合う</p> <p>②歌やゲームを通して友達と触れ合う</p> <p>③自分達で遊びを工夫して発展させる</p>	<p>3</p> <p>◎自己紹介カードの交換をして、自分のことを知ってもらい、友達のことを知ろう 学 国</p> <p>■導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介カードの交換の仕方を知る <p>■展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアになった友達と自己紹介をしてカードの交換をする (①②) <p>■終末</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達の名前や好きなものが分かる ・自己紹介カードを見せ合うなどして、交流する (③) 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が指示をしなくても、ペアやグループを作ることができるよう、音楽が止まったら二人組を作るなどの工夫をする ・ペアを組む時や、話す順番などで困った時は、教師が指示をするのではなく、見守ったり、必要に応じて互いの思いを聞いたりしながら解決していく
<p>①友達と一緒に作業したり遊んだりする</p> <p>②担任や友達と歌を歌ったり手遊びをしたりする</p> <p><特に親しんでいた歌や手遊び></p> <p>歌・・・フランダースの犬、VACATION、かたつむり、かえるのうた、アイスクリームのうた</p> <p>手遊び・・・焼き芋じゃんけん、季節の手遊び、じゃんけんや指を使う手遊び</p> <p>③遊びや活動の中で、物や人数、道具などを数える</p> <p>④自分達で話し合い、チームのグループ分けをする</p> <p>⑤友達と相談してルールを決めたり工夫したりして遊びを展開する</p>	<p>4</p> <p>◎みんなで楽しく遊ぼう 生 音 算</p> <p>■導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級の友達と楽しく遊びたいという気持ちをもつ (①) <p>■展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで歌を歌う (②) ・グループ作りのゲームをする (③④) <p>■終末</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感想を発表し、また一緒に遊びたいという気持ちをもつ (⑤) 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に、園で親しんでいた歌を聞き取り、授業の初めに数曲歌うことで、安心して活動に参加できるようにする ・円になって歌うことで、互いに目を合わせたり互いの表情を見たりして、楽しく活動に参加できるようにする ・全員が参加し、いろいろな友達と関わるができるように、グループ作りのゲームを繰り返し行い、毎回違う友達とグループになるなど、教師が条件を出す

目標：学校探検を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達と自分との関わりを見付け、学校生活を支えている人々や友達のことが分かるとともに、楽しく安心して遊びや生活をするができるようにする。

園での学び	育てたい力		
<ul style="list-style-type: none"> ・集団での生活の場で、自分と異なる様々な個性をもった友達と接することとおして、意見が違う時には、保育者と一緒に友達に尋ねて、相手の気持ちを理解しようしたり仲良く遊ぶ方法を考えたりする ・話を聞くことに関わる様々な体験を積み重ねることとおして、楽しかったことや、気付いたこと、伝えたい出来事などを相手に伝えようとする力が育っている ・保育者や友達と共に様々な絵本や物語、紙芝居などに親しむこととおして、物語を聞くことや想像することの楽しさを味わい、登場人物やストーリーに共感したり、簡単な感想をもったりする力が育っている ・生活の中の様々な出来事の中で、その時々思いが相手に伝わらずに困ったり、うまく伝わったことで遊びがより楽しくなったりするなどの体験とおして、保育者の仲介のもと、自分の思いや考えを相手に伝えたり、相手の思いや考えを聞いたりして、折り合いをつけながらルールや遊び方を工夫していく ・集団生活の中での人との関わりとおして、分からないことや困ったことを、保育者に伝えたり保育者と一緒に友達に尋ねたりして解決しようとする ・友達と一緒に遊んだり活動したりすることとおして、保育者の見守りや声掛けのもと、友達と考えを伝え合い協力して作業をしたり遊んだりすることの楽しさを味わう 	<p>【話す】・先生や友達に、自分の経験や思い、困ったことなどを伝えることができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちや体験など話したいことが相手に伝わるように、声の大きさや速さを考えて話すことができる <p>【聞く】・話を聞いて、相手が伝えたいことや大事なことは何か分かる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話を聞いて、相手の考えと自分の考えの違いや同じところに気づくことができる 		
園での経験	時	◎本時のめあて・主な授業の流れ	接続を踏まえた支援【その他の支援】
<ul style="list-style-type: none"> ①自分の部屋以外にも、職員室やホールなど色々な部屋へ出入りして遊びや活動をする ②担任以外の保育者や園長先生、園に来る人たちと交流する 	1	<p>◎学校には、どんな教室があるのかな？どんな人がいるのかな？</p> <p>道 生</p> <p>■導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳「たのしいがっこう」を聞く <p>■展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活で楽しみにしていることを発表する (①) ・学校の教室や先生について知っていることを発表する <p>■終末</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっと学校のことを知りたいという気持ちをもつ (②) 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳「たのしいがっこう」の学習を通して、学校にはどのような教室がありどのような人がいるのか、知っていることや、楽しみにしていることを発表させる ・知っていることや予想したことを発表することで、知らない教室や、興味のある場所に行ってみたいという全体の意欲につなげるようにする
<ul style="list-style-type: none"> ①異年齢の友達と、行事や遊びを通して交流する ②保育者と一緒にパソコンやタブレットで調べたり、DVDなどの映像を視聴したりする ③園によっては、階段や和式トイレを使う ④自分の思いや考えを、友達や先生に伝える 	2	<p>◎2年生と学校を探検してみよう 生</p> <p>■導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペアやグループの2年生と自己紹介をして、学校探検を楽しみにする気持ちをもつ (①) <p>■展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年生と学校探検をして、気に入った場所や人の写真をタブレットで撮影する (②③) 	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生とペアやグループになり、2年生のお気に入りの教室を2～3か所案内してもらう ・本時までには、タブレットの操作や扱い方について指導しておく ・学校探検で見つけた場所や出会った人を、タブレットで撮影する ・混雑を避けるため、クラス単位で行う ・授業中は廊下を静かに歩くことや、「失礼します」と言って教室に入ることなどを、学校探検の中で2年生から教えてもらう

	<ul style="list-style-type: none"> ・分からないことや困ったことを2年生や出会った先生に聞く (④) ■終末 ・学校探検の感想を発表し、2年生にお礼を伝える (④) 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当教員が不在の教室やプールなどは、安全管理に配慮する
<ul style="list-style-type: none"> ①自分が経験したことを、友達に話す ②自分達で考えた遊びを発展させたり、自分達で考えたお店を友達と一緒に作り上げたりする ③グループで話し合っってクイズを考えたり発表したりする 	<p>3 ・ 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎見つけた場所や人を紹介して、地図にしてみよう 生 国 ■導入 <ul style="list-style-type: none"> ・地図の説明を聞き、学校の地図を作りたいという気持ちをもつ ■展開 <ul style="list-style-type: none"> ・自分が撮影した教室や先生などの写真の紹介をする (①) ・撮影した写真を使って、学校の地図を作る (②) ・友達の紹介を聞き、質問する (③) ■終末 <ul style="list-style-type: none"> ・友達の紹介を聞き、次に行ってみみたい場所を考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれが見つけた教室や出会った人について紹介し、お互いが見つけたものを共有することで、もっと知りたい、行ってみたいという気持ちをもたせる ・「何階だったか忘れた」や「どこにあったの？」など児童の発言から、写真を使って学校の地図を作る ・児童の実態に合わせて、グループやペアで発表してもよいこととする 【その他】 ・地図について説明し、学校の地図を作ることを教員から提案する
<ul style="list-style-type: none"> ①お店屋さんごっこなど、遊びの中の担当や順番を自分達で決める ②自分の思いや願いを表現する 	<p>5</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎自分達で学校探検に行く計画を立てよう 生 国 ■導入 <ul style="list-style-type: none"> ・学校の地図を見て、行きたい場所や会いたい人を考える ■展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ペアやグループを作り、行きたい場所や会いたい人を確認し、見たい物や質問したいことを考えて探検の準備をする (①②) ■終末 <ul style="list-style-type: none"> ・探検を楽しみにする気持ちをもつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の活動から、児童の思いや願い、問いを引き出し、次は自分達で学校探検に行きたいという意欲をもたせ、次時の活動へとつなげる ・ペアやグループで、それぞれが行きたい場所や会いたい人を確認させ、話し合いの時間をとり、見たいものや質問したいこと等を考えさせる ・探検で回る場所を児童が決めることで、それぞれの思いや願いに寄り添った探検にする 【その他】 ・全校で協力してもらうために、活動内容や目的などを全教職員と共有し、理解を得ておく
<ul style="list-style-type: none"> ①自分の部屋以外は、勝手に入らずに先生と一緒にいる ②グループで話し合い、決定したり変更したりする ③担任以外の保育者に声をかけてもらったり、自分から話をしたりして関わる ④保育者と一緒にパソコンやタブレットで調べたり、DVDなどの映像を視聴したりする ⑤園長先生と一緒に遊んだり、職員室や他のクラスへ伝言や物を取りに行ったりする 	<p>6 ・ 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎もう一度、自分達で学校探検に行こう 生 国 ■導入 <ul style="list-style-type: none"> ・学校探検で気を付けることを確認する (①) ■展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ペアやグループで、行きたい場所や会いたい人の所へ行く (②) ・聞きたいことを質問する (③) ・気に入った場所や出会った人をタブレットで撮影する (④) ■終末 <ul style="list-style-type: none"> ・学校にはいろいろな場所や人がいることに気付く (⑤) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアやグループで、マナーを守って行動できるよう廊下の歩き方や話し方について、1回目の探検を想起させながら気付かせる 【その他】 ・学校探検で行きそうな場所に関わる職員に、事前に学習内容について理解してもらえよう、説明をする ・トイレは、どこを使ってもよいことを確認しておく ・タブレットを使い、見た物や出会った人を撮影する

<p>①自分が経験したことを話す ②朝の会や帰りの会で、楽しかったことなどをみんなの前で話す ③自分達で考えた遊びを発展させたり、自分達で考えたお店を友達と一緒に作り上げる</p>	8	<p>◎2回目の探検で見つけた場所や人、物を紹介して、地図をパワーアップさせよう 生 国 ■導入 ・ペアやグループで発表の仕方を考える ■展開 ・2回目の学校探検で見つけた場所や物、出会った人のことや質問したことなどを紹介する (①②) ・学校の地図に写真を貼り、パワーアップさせる (③) ■終末 ・学校の地図がより充実したことに気付く</p>	<p>・一人ずつ発表しても、グループで発表してもよい ・新しく見つけたこと、気付いたこと、分かったことなどを、写真を見せながら紹介し合う ・保健室や職員室など、今後、児童が個々に出入りすることが予想される教室は、児童の気付きから、どのような時に使う教室か、どのようなことが出来る教室かを確認する ・前時に作成した地図に写真を付け加えて、地図を充実させ、学校探検の成果を視覚でも感じられるようにする</p>
<p>①自分が経験したことを話す ②朝の会や帰りの会で、楽しかったことなどをみんなの前で話す</p>	9	<p>◎探検で見つけた一番お気に入りの場所や人を紹介しよう 生 国 ■導入 ・一番お気に入りの場所や人のことを思い出す ■展開 ・お気に入りの場所や人のことや、これからやってみたいことなどを紹介する (①②) ■終末 ・学校のことを知り、学校や学校にいる人たちに親しみをもつ</p>	<p>・ワークシートに写真を貼ったり絵を描いたりしてもよいが、タブレットの画面を見せるなど、紹介の仕方は児童の実態や思いから決める ・お気に入りの場所や人の紹介の他、これからしてみたい事などにも目を向けさせ、継続的に学校の施設や人と関わろうとする意欲をもたせる ・児童の「やってみたい」という思いは、今後の学習の中で可能な範囲で実践できるようにする (例) 2階や3階の教室で学習する</p>
<p>①自分の部屋以外にも、職員室やホールなど色々な部屋へ出入りして遊びや活動をする ②お気に入りの絵本を繰り返し読んだり絵を見たりする ③絵本の読み聞かせに親しみ、朗読したり劇遊びをしたりする ④保育者に、絵本や紙芝居の読み聞かせをしてもらう</p>	10	<p>◎みんなで図書室に行って本を借りてみよう 生 国 ■導入 ・先生や友達と図書室へ行き、順路を知る (①) ■展開 ・図書室の先生と、図書室の使い方や本の借り替えの仕方などを確認し、本を借りる (②) ・読み聞かせをしてもらったり、好きな本を選んで読んだりする (③④) ■終末 ・図書室の使い方が分かり、本の借り替えを楽しみにする気持ちをもつ (②)</p>	<p>・図書の先生がいる場合は、図書室の説明をしてもらったり、読み聞かせをしてもらったりして、親しみをもって関わっていけるようにする ・園での経験だけではなく、図書館へ行った経験なども想起させ、図書室の使い方や決まりについて考えさせる 【その他】 ・どんな本があるか、借り替えの仕方などを一緒に確かめる</p>
<p>①順番や決まりを守って楽しく遊ぶ ②いろいろな遊具で遊ぶ ③困った時や、トラブルになった時には、友達と話し合う ④自分達で相談してルールを決めて遊ぶ</p>	11	<p>◎なかよし広場には、どんな遊具があるのかな 生 体 ■導入 ・なかよし広場の遊具の使い方を考える (①) ■展開 ・先生や友達となかよし広場で遊ぶ (①②③④) ■終末 ・楽しかった遊びを発表し、休み時間にも安全に気を付けて仲良く遊ぼうという気持ちをもつ (④)</p>	<p>・園で、遊んだことがある遊具を想起させ、遊び方・危険なこと・園での決まりなどを出し合い、学校の決まりを知る ・決まりを守りながら、友達と遊具で遊ぶことで、楽しみながら遊具の遊び方や身体の動かし方を身に付けていけるようにする ・困った時やトラブルになった時には、見守ったり、必要に応じて互いの思いを伝えられるよう声を掛けたりする 【その他】 ・生活科「がっこうたんけん」と体育科「ゆうぐあそび」の合科で授業を行う</p>

<p>①園庭で鬼遊びやドッジボールをして遊ぶ</p> <p>②園庭で異年齢の子供達がいろいろな遊びをしている中で、周りに気を付けながら場を選んで遊ぶ</p> <p>③順番や決まりを守って遊ぶ</p> <p>④自分達で相談してルールを決めて遊ぶ</p> <p>⑤朝の会や帰りの会などで、自分が経験したことを話す</p>	<p>12</p>	<p>◎運動場で遊んでみよう 生 体</p> <p>■導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動場の場所を知り、どんな物があるのか確かめる (①) <p>■展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動場でやってみたい遊びを考えて、運動場にある遊具や道具を使って先生や友達と遊ぶ (①②③④) <p>■終末</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しかった遊びや運動場にあったもの、気付いたことなどを発表する (⑤) 	<ul style="list-style-type: none"> ・仲良し広場や園庭よりも広いことに気付き、運動場でやってみたい遊びを友だちと楽しむ時間にする ・鬼遊びやボール遊びなど、園で経験している遊びを通して、違う園から入学した友達とも仲良く遊ぶことができるようにする ・周りに気を付けながら、それぞれやってみたい遊びを十分楽しめる時間にする
--	-----------	--	---

目標：夏の自然と関わりたいという思いをもち、これまでの経験から遊び方を想像しながら、身近な自然や物を使っていろいろな遊びを楽しみ、遊びを創り出すことの面白さに気付くとともに、夏の自然を楽しむことができるようにする。

園での学び	育てたい力		
<ul style="list-style-type: none"> ・集団での生活の場で、自分と異なる様々な個性をもった友達と接することとおして、意見が違う時には、保育者と一緒に友達に尋ねて、相手の気持ちを理解しようとしたり仲良く遊ぶ方法を考えたりする ・話を聞くことに関わる様々な体験を積み重ねることとおして、楽しかったことや、気付いたこと、伝えたい出来事などを相手に伝えようとする力が育っている ・保育者や友達と共に様々な絵本や物語、紙芝居などに親しむこととおして、物語を聞くことや想像することの楽しさを味わい、登場人物やストーリーに共感したり、簡単な感想をもったりする力が育っている ・生活の中の様々な出来事の中で、その時々々の思いが相手に伝わらずに困ったり、うまく伝わったことで遊びがより楽しくなったりするなどの体験とおして、保育者の仲介のもと、自分の思いや考えを相手に伝えたり、相手の思いや考えを聞いたりして、折り合いをつけながらルールや遊び方を工夫していく ・集団生活の中での人との関わりをおして、分からないことや困ったことを、保育者に伝えたり保育者と一緒に友達に尋ねたりして解決しようとする ・友達と一緒に遊んだり活動したりすることとおして、保育者の見守りや声掛けのもと、友達と考えを伝え合い協力して作業をしたり遊んだりすることの楽しさを味わう 	<p>【話す】・自分の考えを、理由をつけて話すことができる ・出来事や体験などを、その時の感情も含めて話すことができる</p> <p>【聞く】・話を聞いて、簡単な感想を言ったり質問したりすることができる</p>		
園での経験	時	◎本時のめあて・主な授業の流れ	接続を踏まえた支援【その他の支援】
<ul style="list-style-type: none"> ①夏の植物を育てて、世話をしたり収穫したりする ②七夕や夕涼み会等、季節の行事に参加する ③プールで水鉄砲やいかだ、フープなどを使って水遊びをする ④はさみ、のり、テープ、色鉛筆、クレパス、廃材などを使って、遊びに必要な物を作る 	1	<p>◎夏にどんな遊びをしたいか、みんなで考えよう 生</p> <p>■導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏に経験した遊びや行事を思い出す (①②③) <p>■展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水遊び(水鉄砲とシャボン玉)をするために、必要なものを考える (③) <p>■終末</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水遊びを楽しみにする気持ちを持ち、必要なものを準備しようとする意欲を高める (④) 	<ul style="list-style-type: none"> ・最初から水遊びを提案するのではなく、園や家庭での経験を思い出させ、夏にどんな遊びをしたいか考えさせる <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外遊びや虫捕りは、生活科「みんなのこうえんであそぼう」や「こうていでくさばなやむしをさがそう」の学習で取り扱う ・水鉄砲とシャボン玉を取り上げて、教科書を参考に必要な物を家庭に知らせる (例) 着替え、ペットボトルや調味料の空き容器、使ってみよう容器や道具など
<ul style="list-style-type: none"> ①ミニ田んぼの土づくり、色水遊び、染め物、砂場で水を流すなどの水遊びをする ②保育者がペットボトルに穴をあけ、シャワーにして水遊びをする ③はさみ、のり、テープ、色鉛筆、クレパス、廃材などを使って、遊びに必要な物を作る ④友達と一緒に作業したり遊んだりする 	2 ・ 3	<p>◎みんなで水遊びをしよう 生 図</p> <p>■導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園でいろいろな水遊びをしたことを思い出す (①) <p>■展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き容器などを使い、水鉄砲を作る (②③④) ・シャボン玉を作るための道具を作る (③④) 	<ul style="list-style-type: none"> ・やり方を教え合ったり真似をしたりしながら活動できるように、グループを作る ・児童のやってみようことを大切に、色々な遊び方を体験させる <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道具を使う場合は、使い方を確かめてから安全に使えるよう指導や見守りをする ・各自で持ってきた容器や道具を使うが、アレルギー等に配慮した上で、ペットボトルや空き容器、画用紙、テープやペンなどを用意しておく

	<ul style="list-style-type: none"> ・作った道具を使って、友達と一緒に水遊び（水鉄砲、シャボン玉）をする（①） ■終末 ・片付けをして、楽しかったことを発表する 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動場やプールなど、児童の実態や天候、気温などを考慮して場所を選ぶ ・実施時期については、暑さ対策から二学期の実施も検討する
<ul style="list-style-type: none"> ①好きな物や経験したことなどを、マーカーペンやクレパスを使って絵に描く ②文字を読んだり書いたりすることに興味をもつ ③友達や先生に、自分の思いや考えを話す 	<p style="text-align: center;">4</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎絵と文で、したことをかこう 生 国 ■導入 ・水遊びで楽しかったことや工夫したこと、気付いたことなどを思い出す ■展開 ・水遊びをしたことを絵に描く（①） ・楽しかったことや工夫したこと、気付いたことなどを簡単な文で書く（②） ■終末 ・書いたことを紹介し合う（③） 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しかったことや面白かったこと、工夫したことや試したことなどから、かきたいことをかかせる ・発表の時間をとり、お互いに感想を言ったり質問したりする 【その他】 ・国語科「こんなことしたよ」との合科で、振り返りカードを書く